



1/27 汗と絆をタスキに託し

第47回下田河津間駅伝競走大会が行われ、選手たちの力走に、沿道では多くの観客が熱い声援を送っていました。今回は優勝チームに対して、オリーブの枝で編んだ冠が贈られ、例年以上に華やかな表彰式となりました。



2/初旬 鬼は外、福は内！

市内の各地で節分行事が行われました。写真の下田達磨大師では、女優の杏さんがゲストとして来場し、多くの参拝者が福にあやかろうと、大きな声で呼びかけ、台上から撒かれるお菓子や福豆に熱心に手を伸ばしていました。



2/6 被災時にも重要な歯科診療

賀茂6市町を代表して、賀茂歯科医師会と災害時の医療救護活動等に関する協定を締結しました。歯科傷病者に対する応急措置や巡回診療だけでなく、死亡者の身元確認への協力など、幅広い役割が期待されます。

- 7日 第39回「北方領土の日」記念史跡めぐりマラソン大会
離乳食教室・ファーストブック
- 11日 鬼射祭（稲梓・落合）
- 16日 下田まち遺産子どもシンポジウム
- 17日 第2回新中学校制服等展示会



1/30 プログラマーの卵たち

プログラミング教室の成果発表会が市内2中学校で開催されました。生徒たちは、名前を入力することで今日の運勢や好きなキャラクターなどが表示されるプログラムを組み上げ、趣向を凝らしたページを作成していました。



2/4 安心安全の街づくりのため

高齢者見守りネットワーク推進事業の協力事業所として、新たにサガミシード様と協定を締結しました。高齢者宅の異変に気づき、孤独死や閉じこもりを予防することを目的としており、市内では16社目の協定締結となります。



2/11 五穀豊穰を祈願して

市指定無形民俗文化財「鬼射」が落合の高根神社境内で行われ、射手が放った矢が命中すると観客から大きな拍手が贈られました。本年は神社本殿再建後500年の記念に当たり、見学者に棟札の写しと読み下し文が配られました。

2月のできごと

- 18日～ 市県民税申告受付（3月15日まで）
- 19日 下田市防災会議
- 20日 Jアラート情報伝達訓練
- 22日 水産・海洋学講座（第1回目）
- 27日 市議会3月定例会開会

地域子育て支援センター通信

問合せ先 地域子育て支援センター ☎272200



4月の予定

- 1日(月) 閉館（新年度準備）
 - 2日(火) 開放開始
 - 12日(金) ふれあい遊び
※午後閉館(清掃・消毒)
 - 15日(月) 体育館で遊ぼう
9時30分～11時
場所：市民スポーツセンター
 - 17日(水) 避難訓練の話
 - 19日(金) 4月生まれの誕生会
申込期限：4月18日
 - 22日(月) 発育測定・育児相談
9時～11時
保健師、栄養士来所
 - 24日(水)・25日(木) 午前・午後
「こいのぼり」製作
 - 26日(金) ふれあい遊び
※午後閉館(清掃・消毒)
- ※予定は変更となる場合があります。
詳細は支援センターまでお問合わせください。



発育測定・育児相談



鬼のお面作り

寒い日もまだ多いですが、陽の光が柔らかく感じられるようになってきました。徐々に春が近づいてきていますね。春は新しいスタートの季節です。幼稚園・保育所への入園を心待ちにしているお子さまもいることでしょう。支援センターでは「大きくなったねの会」で一年を振り返りかえりみんなで成長を喜びあいましょう。新年度には、ひとつ大きくなったお友達や新たなお友達に会えるのを楽しみにしています。



Hello! English!



誕生会



誕生会



誕生会

下田再興日誌

（福井祐輔市長の活動報告）

・1月28日(月)
未来型A-防災訓練

1月後半～2月前半の
主な活動報告



・1月18日(金)
市町長会議

・1月25日(金)
いきいき下田演芸大会、北方領土返還要求静岡県民大会

・1月26日(土)
天城北道路・下船原バイパス開通式典(伊豆市)

・1月27日(日)
下田・河津間駅伝競走大会

・1月29日(火)
県知事訪問及び要望活動

・1月30日(水)
伊豆縦貫道同盟会要望活動

・1月31日(木)
市議会議長会定期総会挨拶

・2月5日(火)
定例市長会議(静岡市)

・2月7日(木)
伊豆縦貫道同盟会要望活動

・2月14日(木)
後期高齢者医療広域連合議会定例会(静岡市)

地域住民の方々も交え、会員制交流サイト(SNS)や人工知能(AI)を活用する防災訓練へと参加しました。投稿に対して、AIを用いることで、どこで何が起きているかという情報を総体的に把握できることは非常に有効であると感じました。

しかし、実際の災害時にSNSを利用できるかは不明です。そのため、皆さまには引き続き避難を最優先に心がけていただくようお願いするとともに、市としてもそれを最優先に取組んでまいります。